

令和3年度（第13期）事業報告書

特定非営利活動法人亙理山元まちおこし振興会

1 事業の成果

文化事業、ブランド開発事業、人材活用支援事業、3部門を主な活動として山元町の活性化を目的に活動している。

文化事業については、山元町の歴史について新たに亙理郡内の歴史を紐解き町の魅力発見を目的に「郷土の歴史を遡って知ろう！」と題して平成30年の1月から月刊発行を開始し第39号まで発行している。昨年度は古代における亙理地区の鉄生産から始まり、中世の時代に入りNHK大河ドラマに登場する源の頼朝の家臣、亙理郡の地域に縁のある千葉常胤などの話題に及ぶことができた。

引き続き、毎月当会のホームページのブログに掲載している。この資料は、山元町で活動する語り部の会においても研修資料などに利用された。

そのほかには、アフガニスタンで銃撃され亡くなられた中村哲医師の思いを伝える講演会を企画し、新型コロナウイルス感染予防対策のうえ、山元町教育委員会と共催で開催することができた。

人材活用支援事業の、「何でも手伝い隊」の活動は、前年同様、規模を縮小し住民からの要望があった件についてのみ対応した。

ブランド開発事業では「伊達むらさき」について、今期も、新型コロナの影響もあり活動を自粛した。

その他として、東北福祉大学の小野木准教授とは、オンラインで例会に参加をいただき、地域が抱える課題など検討し、様々なアドバイスをいただいた。
なお、毎月第3水曜日に例会を開催している。

2 事業に関する事項

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
文化・スポーツ事業	歴史研究活動 月刊紙 発行	4月～12月	亙理・山元 各所に配布	2人	150人	3
	中村哲医師の思い を伝える講演会	7月3日	山元町防災 拠点山下交 流センター	15名-	80人	45
人材活用事業	なんでも手伝い隊	4月1日～ 3月31日	町内	21人	10人	188
特産品・ブランド 開発事業	伊達むらさきにつ いて	新型コロナ の影響もあ り自粛した。				

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)

注) 支出金額にはその他管理費用（事務費等）として別途 17千円支出している。